

■【トピックス】

原発再稼働！



福井県の大飯原発の再稼働が決まりました。いつかの時期に再稼働することになるのでしょうか、今回の手続きには問題がありそうです。

安全神話が崩壊したにもかかわらず、また暫定的な安全神話を創っての再稼働です。

どうもこの国は、70年前の戦争の時と変わっていないようです。徹底的な情報開示と民主的な手続きに則って行政を進めてもらいたいですね。少なくとも主権者は国民ですから。

■【ビジネス・アイ】

年金資産の消失

社長 「例の年金資産を運用していた投資顧問会社の社長が、ついに逮捕されたね」

花野 「そうですね。今回の事件では、運用の失敗だけでなく厚生年金基金の問題点も指摘されていますね」

社長 「うちは中退共しかやっていないから問題ないけどね」

花野 「実は、大企業はバブルがはじけた20年ぐらい前から徐々に、厚生年金基金を解散したりして対策を講じていました」

社長 「中小企業もそのころに、大企業と同じようにしておけばよかったんだね」

花野 「それが話は、そう簡単にはいかないんですよ。中小企業でも解散しようという話はあったんですができなかったですよ」

社長 「それは中小企業だからできなかったということなの？」

花野 「大企業の場合、単独型といって1社だけの厚生年金基金だったので解散するにしてもやりやすかったのですが、中小企業は1社ではなく業界でつくる総合型と呼ばれる形態をとっていたんですよ」

社長 「ということは、1社だけで解散するといっても難しかったということだね」

花野 「そうなんです。その上、連帯保証ですからやめるにやめられなかったということですね」

社長 「これもバブルの遺産だね」

■【今月のキーワード】

厚生年金基金

厚生年金基金は、企業年金制度の一つです。年金構造の基礎部分である国民年金、2階部分である厚生年金に上乗せした3階部分の給付になります。

基金独自の掛金のほかに、厚生年金保険料の一部を基金の掛金として受け入れ運用しています。いわゆる「代行部分」と呼ばれるものです。

厚生年金基金には、1企業が単独で行う単独型、企業グループが行う連合型、複数の業界企業が集まって行う総合型があります。総合型には代行部分に関して連帯保証の義務があります。

■【今月の1冊】

『普通のダンナがなぜ見つからない？』

西口 敦 著

文藝春秋 ¥857

女性が求める普通×普通×普通×普通×普通×普通×普通の男は、限りなく少数です（0.8%）。普通の男性と出会える確率はゼロに近いのです。

女性が婚活を成功させるためには、戦略が必要になります。時には冷静に数字を見る必要がありますね。この本はビジネスの考え方を婚活に応用しています。婚活と経営は、相通じるものがあるそうですね。



■【編集後記】

最近、『ザ・ホワイトハウス (THE WEST WING)』という昔、NHK で放送していたアメリカのドラマのDVDセット買って観ています。

ドラマ自体も面白いのですが、米国における政治と宗教の関係がよく分かって勉強になります。

『経営のセカンド・オピニオン』vol. 64（毎月1日発行）

●定価：2,400円/年 ●発行日：2012.7.1 ●発行人：花野康成

●編集・発行：有限会社ビジネス・インスパイア

〒460-0003 名古屋市中区錦3丁目1番30号錦マルエムビル5F

TEL.052-205-6361 FAX.052-204-8808

<http://homepage3.nifty.com/binspire/>